

スポーツ社会学概論



前田 和司

北海道教育大学岩見沢校
教授

スポーツ集団、組織の社会学的理解のみならず、
より広汎な社会の中におけるスポーツの位置づけについて理解する。

授業概要

スポーツや身体運動を社会学的な観点から見ると、それは人と人が新しい関係をつくりある場、そしてこれまでの関係を深める場を提供してくれるものとして考えることができる。

そのとき、スポーツや身体運動のあり方によって、人と人の関係が良好なものになったり、あるいは互いを抑圧するものになったりする。本講義では、こうしたスポーツや身体運動の性格を事例を示しつつ、社会学的観点から理解してもらう。

成績評価

期末試験において、2つの到達目標について論述させ、その理解度を評価する。

到達目標

授業を通して、次の2つの資質・能力を身につける。

1. スポーツを社会学的に考察する場合の社会理論を理解し、説明することができる。
2. 社会理論によって、スポーツの個別的な社会事象を説明することができる。

授業キーワード

社会理論、スポーツの社会的課題

授業計画

授業トピックス（抜粋）

スポーツをみるための社会理論、
スポーツと社会化、スポーツと逸脱行動、
スポーツとジェンダー、スポーツと政治・経済
スポーツとメディア、他